

滋賀ブロック協議会 2020年度

ブロック大会運営委員会 基本方針

委員長 宇田 智

本年度で第50回目を迎える滋賀ブロック大会は、滋賀ブロック協議会における運動の集大成の場です。「滋賀はひとつ」を合言葉に、県内11LOMが一堂に集い、青年会議所運動への想いを共有し、会員相互の交流を通じて滋賀ブロック協議会の強固な基礎を築いてきました。これから先も未来永劫輝く滋賀ブロック協議会であり続けるためには、新しい風を積極的に取り入れ、JAYCEEとして、地域を想う気持ちをさらに高め、楽しさを再認識できるブロック大会にする必要があります。

まずは、メンバー全員が共通認識を持ってもらうために、(公社)草津青年会議所と緊密に連携をとり大会運営を効率的に実行し、第50回滋賀ブロック大会草津大会の開催テーマ及び趣旨を策定します。そして、滋賀ブロック大会の参加意識向上のために、青年会議所メンバーに大会の魅力と策定した開催テーマ及び趣旨を周知し、一般参加者には情報ツールを用いて発信し巻き込んでいきます。また、大会式典において青年会議所運動の歩みを対内外に発信することによって、滋賀ブロック協議会及び県内11LOMの魅力を伝え、今まで以上の興味や関心を持って頂きます。滋賀ブロック協議会のこれからの方向性を示し、青年会議所運動に対しての想いを共有し、多くを学ぶことで自己成長の糧とし、出身地や文化、生まれや背景が違っていても明るい豊かなまちづくりに向かって一致団結します。さらに、卒業式や交流の場では、JAYCEEとして今までに行った運動や活動の内容を現役メンバーに伝えて頂き、その想いを引き継ぎ感謝の気持ちを伝える場とし、第50回滋賀ブロック大会草津大会は“滋賀の絆”を構築します。

新しい風を感じた人々は、青年会議所運動に今まで以上の興味や関心を持ち、これからの青年会議所運動に希望と可能性を感じます。そして、“滋賀の絆”を胸に刻んだ県内11LOMメンバーが地域において更なる活躍を誓い、「全ての人びとが笑顔で生きがいを持つ滋賀」を実現します。

<事業計画>

1. 第50回滋賀ブロック大会草津大会の開催及び運営
2. 第50回滋賀ブロック大会草津大会への参加推進及び意識高揚